

Game Report

開催場所：東海大学九州

試合区分：第 25 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2018 年 10 月 28 日(日)

試合時間：17：20～ CC：岩尾 圭治 U1：小川 隆三 U2：野田 宏樹

九州産業大学	○ 7 4	2 1	—1st—	1 7	● 6 7	福岡大学
		1 7	—2nd—	1 7		
		2 2	—3rd—	1 6		
		1 4	—4th—	1 7		

第 1 ピリオド

開始早々、福岡大 # 6 松尾がシュートを決める。それに対し、九産大 # 1 3 上良が 3 P シュートを決め返す。九産大 # 4 7 宮崎のスティール、# 3 2 Anthony のインサイドプレーから流れを作る。しかし、福岡大も # 2 3 森本の速攻から得点を締め食らいつく。九産大 # 9 米須のバスケットカウントからまたも九産大の流れに変わり、# 4 7 宮崎の 3 P シュートが決まり 2 1 - 1 7 と九産大リードで第 1 ピリオドを終える。

第 2 ピリオド

福岡大 # 7 2 山田の 3 P シュートから始まった第 2 ピリオド。九産大 # 1 8 大城の連続得点から勢いをつける。福岡大は堪らずタイムアウトを請求。タイムアウト後、福岡大は果敢に攻めるも九産大 # 3 2 Anthony の固いブロックに阻まれ得点を取ることが出来ない。福岡大は # 3 0 太田の 3 P シュート、# 6 松尾のリバウンドシュートで九産大に挑戦するも、点差は変わることなく、3 8 - 3 4 と九産大リードのまま、前半を終える。

第 3 ピリオド

九産大 # 3 2 Anthony のインサイドプレーからスタート。両チームとも堅いディフェンスにより得点が動かない。中盤、福岡大は # 1 7 丹の 3 P シュートが入るも、九産大 # 3 0 松川の連続 3 P シュートを決められリードを広げられてしまう。必死にディフェンスを頑張る福岡大に対し、九産大は与えられたフリースローで着実に決め点数を重ねていく。差を縮めたい福岡大は # 7 2 山田のジャンプシュートや、# 2 3 森本、# 1 4 村上の 3 P シュートを重ねるが点差は詰めることが出来ず 6 0 - 5 0 で九産大がリードしたまま第 3 ピリオドを終える。

第 4 ピリオド

九産大 # 4 7 宮崎のシュートで第 4 ピリオドスタート。福岡大は # 1 7 丹のシュートから流れを作り、# 1 4 村上、# 2 3 森本の連続 3 P シュートで点数を縮めにかかる。しかし、九産大 # 5 8 鈴木が 3 P シュートで流れを変えられた福岡大は堪らずタイムアウトを請求するものの、九産大の勢いを止めることが出来ずまたもタイムアウトを請求。タイムアウト後、福岡大は # 1 7 丹、# 2 3 森本のシュート、# 6 松尾のフリースローで点差を 7 点まで縮める猛追を行うも、追撃及ばず。7 4 - 6 7 で九産大が勝利した。